

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 7 年 4 月 30 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		・業務内容を調整し、園内で応援体制をとっている。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		・職員間で共有、改善を進める。	・他業務も行っているために共有するための時間の調整が必要である。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・訪問担当により保護者の聞き取りを行い、意向を把握し、業務改善に努めている。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・個々と面談をする機会を持ち意見等の把握を行っている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		・評価結果を改善につなげるように努力していく。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・園内における専門職等の研修や時間の幅を設けて色々な研修の場を提供し機会を広げている。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4			・子どもに対してのアセスメントを適切に行えるように事例検討などの研修を行う。
	9	保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		・児童発達支援管理者、支援に関わる職員が話し合いの場を設け、検討を行い支援計画の作成を行っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		・訪問先施設の聞き取りを行い、意向を確認し連携の元、支援計画の作成を行っている。	・訪問先との日程調整がうまくいかず、時間がかかることがある。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・訪問先施設の職員、保護者、訪問支援スタッフで話し合いの場を設け、計画の内容を共有し支援を行っている。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4		・ガイドラインの具体的な内容を踏まえ、支援内容を設定している。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・職員間で共有し、計画に沿った支援が行われるよう対応している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		・職員間で役割分担等打合せを行い、子どもの特性を踏まえ支援を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		・観察記録等を担当職員間で確認し、支援の振り返りや気付いた点等を話し合っている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4			・それぞれの特性に添った支援を理解してもらうのが難しいことがある。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4		・記録を取る事は徹底して行っている。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			・今後も丁寧なモニタリングを行っていく。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		・必要に応じて直接訪問を行った担当職員が参画している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		・関係機関と必要に応じて会議等を設け、情報交換や支援体制をどのように整えていくか等話し合いを行っている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4		・園内における専門職等の研修や時間の幅を設けて色々な研修の場を提供し機会を広げている。	
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子こども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	・自立支援協議会及び専門部会に参加している。 ・オブザーバーとして参加している専門部会もある。	・職員が自立支援協議会についての認識を持ち、理解できるように周知する。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1		・今後研修等の案内も行っていく。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	1		・必要に応じてその都度説明を行う。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2			・兄弟児が交流する機会はないので今後改善が必要だと思う。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1		・口頭での連絡のみなので今後検討が必要。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			・個人情報については今後も全職員が意識を持ち取り組んでいく。
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		・対象児童への訓練等はないが、マニュアルを遵守し、対応していく。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			